

熊本県老人保健施設協会広報誌

ろっけん熊本

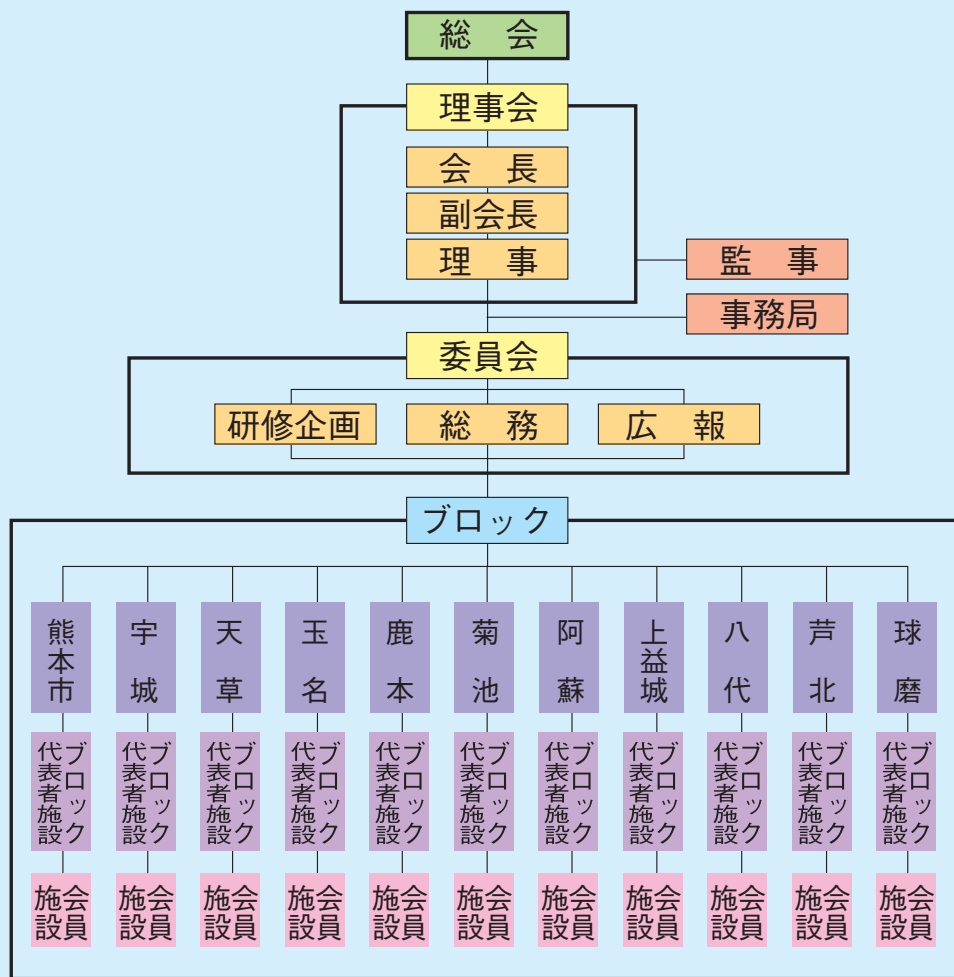


KUMAMOTO

第5号
2013年

一般社団法人 熊本県老人保健施設協会

一般社団法人熊本県老人保健施設協会組織図



- 総会 年1回、6月に開催する。
- 理事会 通常理事会（年2回の開催、6月、3月）
臨時理事会（必要に応じて開催する。）
- 委員会 ●総務委員会 理事会の指示のもとに会務全般の庶務を行う。具体的には事業計画の立案、実施状況の把握、老健運営上の課題の整理、県担当部局との調整など。
●研修企画委員会 年間を通しての研修の企画、講師の選定、研修の運営、研修の評価等。
●広報委員会 広報誌の発行、ホームページの作成、会員への情報伝達方法の検討。
- 各ブロック 地域振興局単位で意見の集約を図り、老人保健施設の立場から地域の活動に協力していくために、熊本市及び地域振興局単位でブロックを編成する。
施設間、職種間での意見の交換を行い、課題の整理と活動を行うこととする。

目次

一般社団法人熊本県老人保健施設協会組織図・目次	2
熊本県老人保健施設協会“雑感～いろいろ思うこと” 副会長 林 邦雄	3
平成24年度 熊本県老人保健施設大会	4・5
平成25年度新人職員研修会 開催報告	5
施設じまん!!	6
第2回 健友会ゴルフコンペ	7
熊本県老人保健施設協会会員施設	8・9
施設紹介	10～12
厚生労働大臣表彰 受賞者挨拶	13
リハビリ室へようこそ	14・15
平成25年度 熊本県老人保健施設協会研修等計画	16
編集後記	16



表紙のご案内 青海苑 後藤さん撮影

川辺川に、山女魚（ヤマメ）を釣りに行かれたときの写真とのことです。きれいな川にはきれいな魚がいるんですね。

〱雑感〱いろいろ思うこと〱



一般社団法人熊本県老人保健施設協会

副会長 林 邦雄

最近は〱老健は・・・だ、老健は・・・している〱などあまり人々の話題にならなくなっていると感じるのは、私1人なのかと考えていたが、どうもそうでないようだ。先月、来年の九州ブロック大会のテーマを話し合いました

が、比較的スムーズに「これいいのか老人保健施設」というテーマに決定いたしました。他の皆さんも老健の現状を肌で感じているのだなあと感じたところでした。

ところで、現在、熊本県医師会理事として介護保険、地域リハビリ、在宅医療、医事紛争などを担当していますが、最近の話題の「在宅医療」について少し触れてみます。皆さんも御存知と思いま

すが、後期高齢者数が最高となる2025年になると、様々な問題が起る。これを「2025年問題」としてとらえて、現在から諸問題に対応して行こうと考えられたのが「地域包括ケアシステム」、「在宅医療」である。最近「地域包括ケアシステム」の図表が、新しく再考案され作り直されている。全くと上手に皆さんに理解できるようになっている。「植木鉢」にたとえられていて、「住まいと住い方」を地域で生活する基盤となる「植木鉢」とし、「住まい」で生活を支えるための「生活支援・福祉サービス」は植木鉢の中の養分を含んだ「土」にたとえられていて、その中で「介護」・「医療」・「予防」という芽が育つというわけである。「住まい」と「生活支援・福祉サービス」の質が良く整備され

るといのが前提となっている。はたして現状から考えるとその方向へ行くのだろうか、超乱立の「有料老人ホーム」「サ高住」を考えると、非常に疑問視される。さらに囲い込みが起きているという点から、一般開業医にとっても重大な脅威と言わざるを得ない。もう少し「自立支援」という面から、整理して利用者の動向、施設の利用のしかたを考える時期でないかと思っている。行政、医師会や他の関係団体との相互理解と協議が必要と考えている。

さて、在宅医療にとって非常に重要な役割の「訪問看護ステーション」の看護師さん不足も頭の痛い問題である。熊本県老人保健施設協会の会員施設におかれましてもかなりの数の会員が「訪問看護ステーション」を併設されていると思うが、看護師確保に苦労されておられるかと思っている。在宅支援機能をかかげている老健にとって非常に重要なものであり、今後ともその役割は重要性を増して行くと考えている。県行政もその重要性を充分認識し、その訪問看護師不足対策をいろいろ行っているし、これからも行っていく方針であるが、なかなか困難である。何か良い打開策はないものであるか。

いずれにしても、今後「地域包括ケアシステム」で重要な中心的役割を担うのは「介護老人保健施設」であり、その機能・役割からして十二分にその資格があり、又その資格にたえられるように役職全員で頑張ってほしいと願っている。

その他、消費税問題、加算のための中二階の問題、急性期病院の老健施設への理解不足等々、言いたい事は沢山ありますが、今回はここで筆を置きます。

平成24年度 熊本県老人保健施設大会

期日 平成25年2月7・8日 会場 ホテル熊本テルサ テルサホール・たい樹

大会参加者数
142名

平成24年度熊本県老人保健施設大会を開催致しました。

今年度は初めての試みとし、大会を2日間に行き、また熊本県老人保健施設協会会長表彰を制定し、表彰を行いました。

初日は特別講演として山田会長に『介護報酬改定後の動向と今後の老健のあり方』と題しご講演いただいた後、演題発表があり、初日の最後は平成24年7月におきました九州北部豪雨災害で被害に遭われた3施設と東日本大震災災害派遣チームで「被害状況と対応・反省及び課題について」のシンポジウムを行いました。

2日目は午前中から演題発表を行ったあと、午後から国立長寿医療研究センターの遠藤先生をお招きし「新しい認知症の医療とケア」と題しご講演いただき、その後、映画「毎日がアルツハイマー」を上映しました。

今年度は全部で36題の演題発表があり、大変実りある大会を行うことが出来ました。

ご協力いただきました皆様、また大会にご参加いただきました皆様には感謝申し上げます。

なお、平成24年度熊本県老人保健施設協会会長表彰者と熊本県老人保健施設大会プログラム、優秀演題発表者は以下の通りです。



プログラム

2/7 (木)	開会 1 Fテルサホール 会長挨拶 : 熊本県老人保健施設協会 会長 山田 和彦 来賓挨拶 : 熊本県健康福祉部長寿社会局 局長 永井 正幸 氏
	【特別講演】 1 Fテルサホール 「介護報酬改定後の動向と今後の老健のあり方」 講師：熊本県老人保健施設協会 会長 山田 和彦
	【演題発表】《第1分科会》会場/テルサホール セッションⅠ 発表演題 5題 座長：永廣 研二（青翔苑 副施設長） セッションⅢ 発表演題 5題 座長：緒方 俊一郎（サンライフみのり 理事長） 《第2分科会》会場/たい樹 セッションⅡ 発表演題 5題 座長：田上 香代子（聖ルカ苑 看護・介護部長） セッションⅣ 発表演題 5題 座長：保利 真理（希望の園 施設長）
	【シンポジウム】 1 Fテルサホール 「平成24年7月九州北部豪雨災害について」～被害時の状況と対応・反省及び課題など～ シンポジスト：松永美根子（孔子の里）・米村勲（愛・ライフ内牧）・山城登紀頼（阿蘇グリーンヒル）・ 柳澤明洋・友田誠一（東日本大震災災害派遣チーム） 座長：熊本県老人保健施設協会 副会長 金澤 知徳
2/8 (金)	【演題発表】《第1分科会》会場/テルサホール セッションⅤ 発表演題 5題 座長：森岡 由紀（サンライズヒル 施設長） セッションⅦ 発表演題 6題 座長：小林 暢樹（桔梗苑 施設長） 《第2分科会》会場/たい樹 セッションⅥ 発表演題 5題 座長：萩原 直樹（コスモピア熊本 副施設長）
	【市民公開講座】 1 Fテルサホール「新しい認知症の医療とケア」 講師：国立長寿医療研究センター 遠藤 英俊 先生 座長：熊本県老人保健施設協会 副会長 林 邦雄 「映画/毎日がアルツハイマー」上映会

平成24年度会長表彰受賞者

・清雅苑 金森 直美 ・コスモピア熊本 淵上 尊文 ・青翔苑 大館 博敏 緒方 薫 ・やすらぎ苑 津村 眞由美 小林 逸子 阿田 富美男	- 作田 典克 瀧井 雄市 ・阿房宮 中島 英一郎 江野嶋 章子 ・青海苑 四丸 芳子 上村 直子 ・リバーサイド御薬園 平田 利美	・あさひコート 本田 郁代 柏原 弘志 ・阿蘇グリーンヒル 荒木 郁代 ・ナーシングケア緑風苑 村上 辰幸 ・第二コスモピア熊本 八浪 弘子 福岡 穂波	・白藤苑 田尻 誠子 ・孔子の里 桑田 昭子 作野 牧子 水上 安子 ・おぐに老人保健施設 上廣 一城 宇都宮 亮子 宇野 佳代 河津 扶美	後藤 一也 飯屋 弘美 塚本 二美子 橋本 法子 室原 紀彦 松岡 順子 佐藤 寿郎 高村 多喜子 飯屋 誠二 禿 史香 手嶋 和美	佐藤 恵麻 藤田 阿佐美 山迫 真紀 佐藤 直美 築瀬 理恵 大塚 勢太郎
---	---	---	--	--	---

演題発表一覧

☆・・・優秀演題

セッションⅠ	1. サンライズヒル	坂田 翔吾	短期集中リハビリテーションにおけるFIMの変化と在宅復帰
	2. 平成唯仁館	太田 研典	施設内での情報共有と連携方法の見直し
	3. おとなの学校本校	園田 優子	もう一度母の笑顔に会いたい
	☆4. フォレスト熊本	谷内 聡仁	安心して生活を続けたい
	5. サンライズヒル	村川 明隆	当施設の在宅復帰に影響を与えるADL項目の検討
セッションⅡ	1. 清雅苑	長野 結花	当施設における食事姿勢の評価について
	2. フォレスト熊本	岩瀬 大介	センサーカンファレンスの充実化を図る
	☆3. みつぐ苑	椿 理恵	訪問リハビリにおけるチーム連携の大切さ
	4. 松朗園	尾上 政和	入所日から7日以内に発生する転倒を減らすことができるか
	5. コスモピア熊本	吉浦 和宏	身体面主体の介入から精神面主体の介入に変更し、活動の向上がみられた一例
セッションⅢ	1. ゆうきの里	中本 早千江	不眠に対するアロマセラピーの効果
	2. リバーサイド御薬園	北川 圭	第二号被保険者へのアプローチを通して学んだ事
	3. あさひコート	松永 保志	利用者さんの目線とスタッフの目線の違い
	☆4. 聖ルカ苑	船津 弘子	利用者の声を聴く事の大切さ
	5. 桔梗苑	小崎 久美子	お尻の痛か～！
セッションⅣ	1. 白藤苑	佐藤 亜紀	誕生日バイキング等の行事食提供に取り組んで
	2. ケアセンター赤とんぼ	橋爪 真由子	安全で美味しい食事を提供するための取り組み
	☆3. 白藤苑	齊藤 博啓	食事を食べてもらいたくて
	4. 清雅苑	岩川 未佳	清雅苑における外傷の実態
	5. 第二コスモピア熊本	一二三 健太	内服管理表を用いての取り組み
セッションⅤ	1. 青翔苑	横田 菜月	接遇向上を目指しての取り組み
	2. 第二コスモピア熊本	折田 安正	コスモ音楽隊の挑戦
	3. シルバーエイト	池上 民枝	利用者の心地よい排泄支援に向けて
	☆4. 清雅苑	那須 良彦	排泄動作に対する自立支援に向けての取り組み
	5. おとなの学校本校	松本 憲幸	～ポイントゲッツ！意欲向上大作戦～
セッションⅥ	1. 白藤苑	奥村 修太	介護老人保健施設でのリハビリテーションの有効性についての検討
	2. やすらぎ苑	碓 裕成	通所リハビリテーションの役割
	3. 清雅苑	西 聡太	通所リハビリテーションにおける自宅内役割の獲得を目的とした取り組み
	☆4. サンライズヒル	廣岡 大門	当施設における入所リハビリテーションサービスの検証
	5. 聖ルカ苑	松本 修	主体性を引き出す取り組み
セッションⅦ	1. 湧心苑	小平 周子	ケアと連携し、不穏症状のご利用者に対してのアプローチ
	☆2. サンライズヒル	中原 崇志	認知症短期集中リハビリテーションの効果
	3. フォレスト熊本	高木 啓司	パーソン・センタード・ケアの実現に向けて
	4. 清風苑	緒方 智典	認知症の方の思いや心を深く理解する
	5. 彩雲苑	松久保 崇	「喜びの反応を見出すために」
	6. コスモピア熊本	今富 裕紀	認知機能維持・向上を目指して

平成25年度新人職員研修会 開催報告

例年行っております新人職員研修会を今年度も下記の通り開催しました。

第1回	平成25年5月24日（金） グランメッセ熊本 2階コンベンションホール 参加者数 54施設 148名
内 容	I. 老健における多職種協働について～チームケアの大切さ～ 講師：介護老人保健施設 サンライズヒル 社会福祉室課長 山口 将史 氏 II. 認知症高齢者の理解とケア 講師：介護老人保健施設 孔子の里 副施設長 松永 美根子 氏 III. リスクマネジメントの基礎知識 講師：介護老人保健施設 阿房宮 介護リーダー 佐伯 耕一 氏 IV. 老健におけるリハビリテーション 講師：介護老人保健施設 アメニティゆうりん リハ科主任 杉浦 健 氏 V. 介護老人保健施設の理念と役割（新しい仲間を知ってほしいこと） 講師：熊本県老人保健施設協会 会長 山田 和彦 氏 VI. グループワーク
第2回	平成25年5月28日（火） グランメッセ熊本 2階コンベンションホール 参加者数 52施設 126名
内 容	I. 介護老人保健施設の理念と役割（新しい仲間を知ってほしいこと） 講師：熊本県老人保健施設協会 会長 山田 和彦 氏 II. 認知症高齢者の理解とケア 講師：介護老人保健施設 孔子の里 副施設長 松永 美根子 氏 III. 老健における多職種協働について～チームケアの大切さ～ 講師：介護老人保健施設 希望の園 支援相談員 井上 光代 氏 IV. リスクマネジメントの基礎知識 講師：介護老人保健施設 おとなの学校本校 介護部責任者 種子永 聡 氏 V. 老健におけるリハビリテーション 講師：介護老人保健施設 清雅苑 理学療法士 當利 賢一 氏 VI. グループワーク

施設じまん!!

このコーナーでは各施設の様々な取り組みをご紹介します。

施設名 老人保健施設サンライフみのり

住所 熊本県球磨郡相良村川辺1778

T E L 0966-35-0840

F A X 0966-35-0841

入所定員 60人

通所定員 40人

社会福祉法人ペートル会理念 三綱領 **「愛・信頼・奉仕」**

信条「相手の身になってお世話させていただく（どの人もかけがえのない存在です）」

サンライフみのりは平成2年4月に開設いたしました。清流川辺川のほとりにあり、自然に囲まれた素晴らしい環境の中にあります。施設内にある菜園では野菜づくりをおこなっており、ご利用者の皆様にはリハビリの一環として取り組んで頂いています。ペートル会の三大大行事の一つ「夏祭り」では、毎年盛大な花火も打ち上げられ地域の方々から大変な好評を頂いています。

本年度は地域の伝統行事や食を取り入れた活動に積極的に取り組み、地域との交流を図っていきます。平成24年5月には事業所内保育所「おひさまハウス」が開設され、園児たちが毎朝療養棟を訪れてご利用者様たちと一緒にレクリエーションを行ない交流を図っています。



みのり農園で収穫したからイモ。
この年は大豊作でした！



ペートル会の三大大行事の一つ「夏祭り」



園児たちも行事に参加、
去年のクリスマス会での1コマ



健友会 (熊本県介護老人保健施設職員親睦) ゴルフコンペ

平成25年5月19日(日曜日)に第2回 健友会(熊本県介護老人保健施設職員親睦)ゴルフコンペを矢部サンバレーカントリークラブにおいて13名の参加を頂き開催いたしました。スタートに先立ち、健友会 会長堀尾先生から挨拶を戴き10時20分に第一組がスタート致しました。

今回は新しく2名の参加がありましたが、前回参加で今回は子供の運動会・結婚式・職員旅行などで参加できない方も多くあり、幹事としては開催時期を考慮し、少しでも多くの参加者で賑わう様に開催できればと反省致しました。

ところで、コンペ当日は、前回同様余り天気には恵まれませんでした。当初は土曜日が雨の予報でしたが、2・3日前には開催日が雨と変わり、予報通り朝からの雨でした。昼からは止むような予報でしたので、スタート時間が遅い為、かすかな望みを持ちながらのラウンドとなりました。しかしながら、雨は降ったり止んだりと気まぐれで、終わりにはガスが出てきて、コース全体が全く分からず、悪戦苦闘の末、無事怪我人もでずラウンドを終えることができました。

コンペ結果は、矢部サンバレーカントリークラブの地主と言える堀尾先生が見事75(OUT37、IN38)NET71.4で見事優勝を飾られました。先生の28回目のエージシュート(年齢より少ないスコアで上がる事)に立ち会うことができ、参加者みんな感激しました。優勝者へのプレゼンターは前回優勝の白藤苑施設長の松下先生にお願いしました。

コンペ結果は以下のとおりです。

参加施設名(参加者数): 設立順

コスモピア熊本(2名)	青翔苑(1名)
青海苑(1名)	彩雲苑(2名)
白梅の里(1名)	湧心苑(1名)
アメニティゆうりん(1名)	白藤苑(2名)
なでしこ(2名)	9施設(13名)

表彰(順位: ダブルペリア) 敬称略

優勝: 堀尾 慎彌(コスモピア熊本) 75 (OUT37、IN38) NET71.4
準優勝: 友田 誠一(湧心苑) 98 (OUT49、IN49) NET71.6
3位: 松下 和徳(白藤苑) 85 (OUT42、IN43) NET73.0
B・B: 橋本 政広(白藤苑) NET78.8
B・M: 高村 淳司(なでしこ) NET94.0
ニアピン賞: 8番 後藤 健(青海苑)、11番 小西 昭宏(彩雲苑) 14番 萩原 直樹(コスモピア熊本)
ベスグロ: 堀尾 慎彌 75 (OUT37、IN38)



最後に参加戴きました皆様には雨の中大変お世話になりました。今回の景品はお肉を準備致しましたが如何でしたか? 参加した皆さんには全員景品を用意していますので、次回の案内が来ましたら、各施設から参加戴き、老健施設のコミュニケーションの場として活用頂ければと思います。今後の皆様の参加に期待いたします。

施設協会会員施設



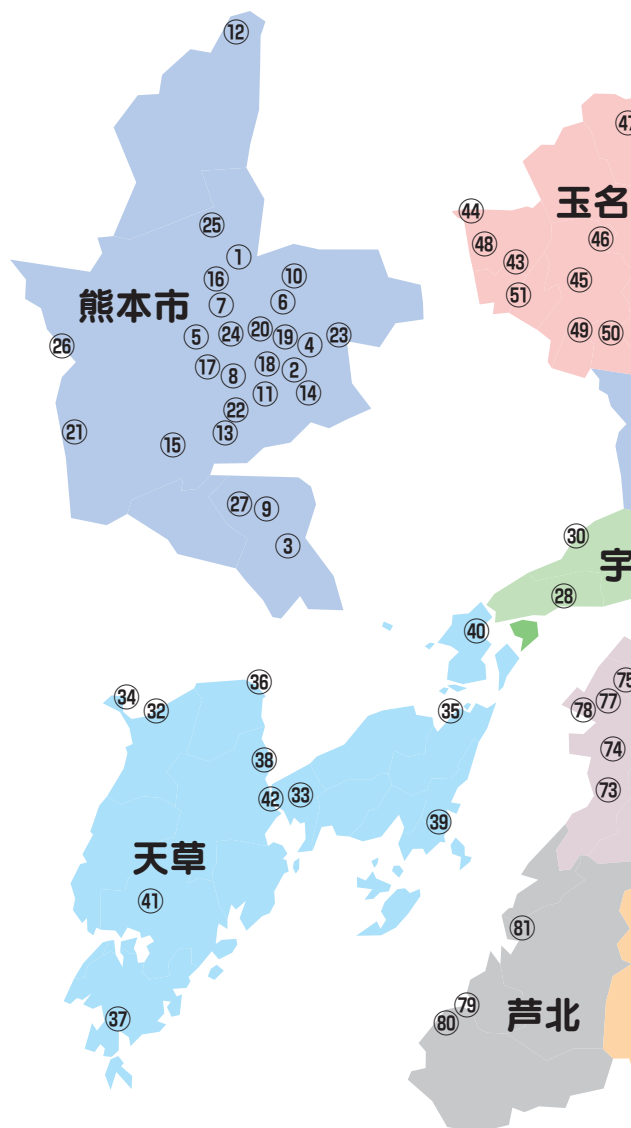
- ④⑤樹心台 玉名市伊倉北方 272 0968-73-4165
- ④⑥ゆうきの里 玉名市上小田 1063 0968-74-0666
- ④⑦清風苑 玉名郡和水町上板楠 1697 - 1 0968-34-3700
- ④⑧平成ドリーム館 荒尾市水野 1556 0968-68-7770
- ④⑨星雲荘 玉名市横島町横島 3384 0968-84-3717
- ⑤⑩てんすい倶楽部 玉名市天水町部田見 1214 - 15 0968-71-5600
- ⑤⑪幸 玉名市岱明町鍋 1831 0968-57-5105
- ⑤⑫希望の園 山鹿市山鹿 369 0968-44-2100
- ⑤⑬山鹿リハビリセンター 山鹿市熊入町 313 0968-43-4370
- ⑤⑭太陽 山鹿市鹿本町津袋 654 - 1 0968-46-6111
- ⑤⑮サンライズヒル 菊池郡菊陽町曲手 760 096-232-5656
- ⑤⑯桜の里 合志市須屋 702 096-343-8377
- ⑤⑰おおつかの郷 菊池郡大津町陣内 1165 096-294-1500
- ⑤⑱ひらせ記念リハビリ苑 合志市福原 3111 096-248-7100
- ⑤⑲孔子の里 菊池市泗水町福本 904 - 1 0968-38-5666
- ⑥⑰リハビリセンターきくちの里 菊池市大琳寺 123 0968-23-7721
- ⑥⑱有隣 合志市野々島字東原 4414 - 17 096-242-5050
- ⑥⑲阿蘇グリーンヒル 阿蘇市一の宮町宮地 121 0967-22-0500
- ⑥⑳愛・ライフ内牧 阿蘇市内牧 1105 - 1 0967-32-5511
- ⑥㉑おぐに老人保健施設 阿蘇郡小国町大字宮原 1742 - 1 0967-46-6111
- ⑥㉒リハセンターひばり 阿蘇郡南阿蘇村大字吉田 2044 - 2 0967-64-8000
- ⑥㉓彩雲苑 上益城郡山都町北中島 2701 0967-75-0222
- ⑥㉔ライフライト矢部 上益城郡山都町下市 60 0967-72-1110
- ⑥㉕御船清流園 上益城郡御船町御船 1062 - 1 096-282-1616
- ⑥㉖平成唯仁館 上益城郡益城町宮園字三の迫 1139 - 1 096-286-0666
- ⑥㉗ナーシングケア緑風苑 上益城郡甲佐町白旗 271 096-234-3788
- ⑥㉘ケアポート益城 上益城郡益城町安永 1030 096-289-0777
- ⑥㉙八祥苑 八代市氷川町早尾 1097 0965-62-4818
- ⑥㉚ハピネスケア日南 八代市日奈久塩北町 2922 0965-38-0700
- ⑥㉛向春苑 八代市大福寺町 2411 - 1 0965-33-8660
- ⑥㉜アメニティゆうりん 八代市古閑浜町西塩浜 3401 0965-33-8880
- ⑥㉝かがみ苑 八代市鏡町塩浜 11 - 235 0965-30-4000
- ⑥㉞皇寿園 八代市高島町 4218 0965-33-5545
- ⑥㉟とまと 八代市郡築1番町 180 - 1 0965-37-3737
- ⑥㊱やすらぎ苑 水俣市浜 4051 0966-63-8621
- ⑥㊲白梅の里 水俣市浜 4098 - 18 0966-63-3888
- ⑥㊳新清苑 芦北郡芦北町大字芦北字塩屋田尻 2727 - 1 0966-61-3055
- ⑥㊴サンライフみのり 球磨郡相良村大字川辺 1778 0966-35-0840
- ⑥㊵リバーサイド御薬園 人吉市七地町 495 0966-22-6811
- ⑥㊶山江老人保健施設 球磨郡山江村大字山田字南永シ切 1705 0966-24-9800
- ⑥㊷シルバーエイト 球磨郡多良木町大字多良木 4210 0966-42-5288
- ⑥㊸タンポポ 人吉市下漆田町字後平 1538 0966-25-1551
- ⑥㊹愛生 人吉市南泉田町 89 0966-28-3586

○は平成25年度ブロック代表者施設です。

- ①清雅苑 熊本市北区山室 6 丁目 8 - 1 096-345-8112
 ②コスモピア熊本 熊本市東区尾ノ上 1 丁目 3 - 12 096-384-8088
 ③桔梗苑 熊本市南区城南町沈目 1481 0964-28-6811
 ④おとなの学校本校 熊本市東区三郎 1 丁目 12 - 30 096-385-6262
 ⑤青翔苑 熊本市西区島崎 2 丁目 21 - 10 096-359-5377
 ⑥阿房宮 熊本市北区龍田陳内 1 - 3 - 20 096-337-1111
 ⑦杏の里 熊本市西区池田 1 丁目 14 - 78 096-351-2788
 ⑧南楓苑 熊本市中央区南熊本 2 丁目 11 - 1 096-371-5111
 ⑨光乃里 熊本市南区城南町今吉野 972 0964-28-8000
 ⑩ぎんなんの里 熊本市北区楡木 1 丁目 3 - 70 096-337-2700
 ⑪湧心苑 熊本市中央区出水 4 丁目 15 - 30 096-371-4165
 ⑫ケアビレッジ箱根崎 熊本市北区植木町正清 888 096-274-7700
 ⑬ぼたん園 熊本市南区御幸笛田 6 丁目 8 - 1 096-370-1222
 ⑭第二コスモピア熊本 熊本市東区尾ノ上 1 丁目 8 - 8 096-360-3111
 ⑮白藤苑 熊本市南区白藤 5 - 1 - 1 096-358-7200
 ⑯みつぐ苑 熊本市北区貢町 135 096-323-6123
 ⑰のぞみ 熊本市中央区本荘 3 丁目 7 - 18 096-371-3399
 ⑱シルバーピア水前寺 熊本市中央区水前寺 5 丁目 2 - 22 096-384-3399
 ⑲メディエイト鶴翔苑 熊本市東区保田窪本町 10 - 112 096-387-8181
 ⑳フォレスト熊本 熊本市中央区渡鹿 5 丁目 1 - 37 096-363-0101
 ㉑なすび園 熊本市西区沖新町 3353 096-329-5666
 ㉒田迎ケアセンター 熊本市南区出仲間 5 丁目 2 - 2 096-378-2223
 ㉓ケアセンター赤とんぼ 熊本市東区戸島西 2 丁目 3 番 10 号 096-331-3737
 ㉔なでして 熊本市中央区北千反畑町 2 - 5 096-343-7450
 ㉕かなこぎ苑 熊本市北区硯川町 768-1 096-275-2788
 ㉖葵の森 熊本市西区松尾町近津 1480 番地 096-311-4004
 ㉗ゆずりは 熊本市南区城南町高 1099 0964-28-6311
 ㉘青海苑 宇城市三角町郡浦 739 - 8 0964-54-1311
 ㉙あさひコート 宇土市旭町 106 番地 0964-23-5211
 ㉚景雅苑 宇土市上網田町 3676 0964-27-17086
 ㉛なごみの里 下益城郡美里町堅志田 192 - 1 0964-47-6011
 ㉜慈恵苑 天草郡苓北町上津深江 278 - 10 0969-37-1567
 ㉝本渡ケア・ホーム 天草市下浦町 2090 - 1 0969-24-3331
 ㉞臥龍園 天草郡苓北町志岐 123 - 2 0969-35-1119
 ㉟松朗園 上天草市松島町今泉 32 日 - 1 0969-56-3111
 ㊱ブルーマリン天草 天草市五和町御領 9133 0969-32-2112
 ㊲ケアセンター鶴丸 天草市久玉町 62 - 1 0969-72-6072
 ㊳天草社会保険さわやかランド 天草市東町 101 0969-22-2111
 ㊴きららの里 上天草市龍ヶ岳町高戸 1419 - 19 0969-62-1123
 ㊵ほんごう苑 上天草市大矢野町登立 8607 0964-56-5110
 ㊶ケーナ・ガーデン 天草市河浦町河浦 4778 - 3 0969-76-1808
 ㊷夢織りの里天草 天草市楠浦町字掛場 59 番 5 0969-22-8288
 ㊸聖ルカ苑 玉名郡長洲町宮野 2772 - 10 0968-78-5521
 ㊹慈眼苑 荒尾市増永 708 - 2 0968-64-1018



熊本県老人保健施設



施設名	南楓苑		
住 所	熊本市中央区南熊本 2 丁目11-1		
TEL	096-371-5111	FAX	096-372-2205
入所定員	75人	通所定員	40人



施設紹介

南楓苑は、医療法人熊南会、南熊本病院の併設として平成4年に開設しました。入所75名、通所40名で運営しています。熊本市の中心部に位置し、交通センターから車で5分、J R南熊本駅から徒歩5分と交通の便もよく面会者、慰問、ボランティアの方々も非常に多い施設です。

地域に根付いた施設を目指し、色々な地域の催しにも積極的に参加しています。最近では、近所の幼稚園より芋ほりの芋をもらったり小学校からは鉢植えの菊の花を育てましたと30鉢ほど頂いたり、老人会からは手作りの雑巾をダンボール箱いっぱい頂いたり地域の方々のありがたさがひしひしと伝わってきています。

施設では入浴は5階の市街地を一望できる見晴らしの良い展望浴場を利用いただき、食事は高齢者の栄養バランス、好みを重視し食欲をそそる味付けと色彩を常に考えています。また、四季折々の郷土料理を初め選択メニュー、バイキングや茶話会も人気の一つです。料理教室は根強い人気があり昔取った杵柄で手作り料理に花が咲きます。

リハビリは、理学療法士による個別の訓練と、書道、絵画、生け花、カラオケ、音楽療法、リハ体操等と趣味を生かした訓練も行われています。

今後とも、在宅復帰を目指し、地域との連携を図り邁進して行きたいと思えます。



施設名	ライフライト矢部			住 所	上益城郡山都町下市60		
TEL	0967-72-1110	FAX	0967-72-1293	入所定員	50人	通所定員	40人

当施設は、内装に木材をふんだんに使用し、木のぬくもりのある家庭的な雰囲気の中で、「ノーマライゼーション」を理念に掲げ、ご高齢者、特に認知症の方でも「人として尊ばれ、明るく、生き生きとした人生・生活を慣れ親しんだ人たちと住み慣れた地域の中で、可能な限り今まで通り安心して暮らすこと」ができるように、日々のケアに努めています。

理学療法士2名、作業療法士2名で利用者の方々の心身機能の維持向上に努める一方で、認知症及び予防リハビリにも力を入れ、施設内の行事では、保育園児の愛らしい姿に涙したり、時にはお墓参り兼ドライブを楽しんでいただいています。また、地域の方には、「地域に根ざした施設」として「家庭介護教室」を平成9年5月より、年に5回開催し、地域の方のご協力で本年7月で78回を数えるまでになりました。

今後は、地域包括ケアシステムの中でどのような支えが出来るのか真摯に考えて参ります。



施設名	ハピネスケア日南			住 所	八代市日奈久塩北町2922		
TEL	0965-38-0700	FAX	0965-38-0800	入所定員	80人	通所定員	20人

ハピネスケア日南は、社会福祉法人敬愛会特別養護老人ホーム行楽園の併設施設として平成3年3月に開設されました。

八代市日奈久の緑豊かな山に囲まれ、前方には八代海を望む静かな場所に立地しており、四季折々の自然が利用者様を和ませてくれます。

当施設は、「利用者個人の尊厳を確保してその機能の向上を図る」という理念のもと、常に明るく家庭的な雰囲気の中、自立支援の為にリハビリやケアを行っています。

毎日の生活がリハビリの一環と考え、毎年敬老の日には、症状の改善が見られた利用者様に「機能改善賞」をお渡しし大変好評です。また、認知症専門棟40床を有し、認知症ケア専門士をはじめとする専従スタッフが常時ケアを行っています。

今後も地域福祉の拠点施設として、同一法人の（特老）行楽園・みなみ園、通所介護、訪問介護、居宅、包括と一体となり、利用者様が住みなれた土地で、生き甲斐を感じながら生活していける様、支援していきたいと想います。



施設名	桜の里			住 所	合志市須屋702		
TEL	096-343-8377	FAX	096-346-0371	入所定員	75床	通所定員	60人



桜の里は、入所者76床（一般棟39床、認知門棟36床）、（予防）短期入所療養介護、（介護予防）通所リハビリテーション定員60名の介護老人保健施設です。

当施設は平成6年6月1日に開設し、敷地内に中山記念病院を併設しており近隣には地域密着事業所（小規模多機能事業所2ヶ所、グループホーム1ヶ所、認知デイサービス1ヶ所）をも有しており、訪問サービス、通所サービス、施設入所サービスを包括的に介護の必要な利用者の皆様にご提供すると共に、医療との連携や認知症ケアの充実の為、事業所一丸となって取り組んでおります。

なかでも桜の里は、精神科病院を母体を持つ事もあり、認知のある方の病気の治療後のリハビリテーションや、自宅での寝たきりにならない為のケアなど、さまざまなケアをご提供することで、地域の皆様に愛される施設となるよう日々努力しております。

入所や、通所でお困りの方々は当法人の持つ特性を生かして、何処かの事業所でお引き受けすることが出来るように体制を整えて、お待ち申し上げております。

施設名	松朗園	住 所	上天草市松島町今泉32-1
TEL	0969-56-3111	FAX	0969-56-3122
		入所定員	80人

松朗園は、広大な雲仙天草国立公園に連なる美しい島々を一望する、千巖山(せんがんざん)の麓に、位置しています。

当園は、平成4年10月に開設し、同じ医療法人一陽会グループの、「天草厚生病院」、通所介護施設「デイサービス松朗園」、「上天草在宅介護支援センター」、住宅型有料老人ホーム「有明ライトハウス」等との連携、近隣の各医療・介護施設の皆様との相互協力を通じて、地域高齢者の方々に、多様できめ細やかなサービスを提供すべく努めています。

昨年、開設20年を迎えた節目に、改修工事が完了して、療養室の環境、職員の仕事環境が大きく改善されました。私たちは、一陽会グループ理念の一文に「私たちは地域の要望に応え、医療、介護及び福祉の向上に努めます。」と掲げていますが、地域に根ざした老健施設として在宅復帰支援の役割を自覚し、家庭的で暖かい雰囲気の中に、入所者の方々を包み込む施設でありたいと思っています。



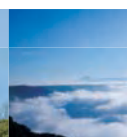
第15回 九州ブロック 介護老人保健施設大会

平成26年
7月17日(木)～18日(金)

会場
市民会館崇城大学ホール、
熊本市国際交流会館、
城彩苑



これでいいのか老人保健施設 ～地域包括ケアを目の前にして～



大会会長 山田 和彦

主 催 公益社団法人 全国老人保健施設協会九州ブロック
一般社団法人 熊本県老人保健施設協会

【事務局】
第15回九州ブロック介護老人保健施設大会 熊本実行委員会事務局
(一社)熊本県老人保健施設協会 介護老人保健施設 ラバーサイト御茶園内
〒868-0011 熊本県人吉市七地町495番地
TEL: 0966-26-3681 FAX: 0966-26-3680
E-mail: kmrouken@orange.ocn.ne.jp

平成26年7月17日(木)～18日(金)、
「これでいいのか老人保健施設」
～地域包括ケアを目の前にして」
という大会テーマのもと
九州ブロック
介護老人保健施設大会が
熊本にて開催されます。
多くの皆様のご参加を
お待ちしております。

平成24年度 厚生労働大臣表彰受賞挨拶

聖ルカ苑 黒田 直

美しいサンゴの島沖縄で行われた第23回全国介護老人保健施設大会において、従事者表彰全国12名の1人として授与式に出席させていただきました。受賞後は祝賀会やお祝いのメッセージ等皆さまにたくさんのご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。思い返せば今回の受賞はいくつかの幸運が重なった賜物でもあります。

一つ目の幸運は、私の大学卒業の時期に老健が産声をあげ出会えた事です。「人のためになる仕事をしたい」と福祉系大学に進学しましたが、将来の夢を描けないまま学生生活を終えようとしていた時期に全国各地に老健ラッシュが始まりました。元々重度の脳梗塞後遺症の祖父を家族で支え、自宅で看取った経験のある私にとって、在宅支援を目指す老健はとても魅力的に映りこの世界に入るきっかけとなりました。

二つ目の幸運は、熊本で最初にスタートした老健がリハビリテーションで全国的にも有名な母体病院をもつ清雅苑さんとコスモピア熊本さんであった事です。リハビリテーションのノウハウを生かされた運営は正しく老健のあるべき姿であり、我々が目指す姿が身近に学べた事は、当苑が開設し20年以上の時を経た現在も家庭復帰率が70%を越す源となっています。また、老健では医療専門職とのチームケアが求められます。支援相談員（社会福祉士）という福祉専門職として職種間の壁に悩んだ時期もありましたが、医療専門職の方々の暖かいご指導を受け、専門職としての責任と他職種協働の中での質の高いサービス提供に魅力を感じ、常に向上心を持ちながら仕事に向き合うことの大切さを学びました。

また、制度的にもゴールドプランや公的介護保険の後押しもあり国民の期待の中で次々と全国各地に仲間が増え、私達はパイオニアとして夢と希望を持ちながら仕事に取り組み、地域密着型サービス等新たな社会資源の創設にも携わることが出来ました。

そして、三つ目の幸運は聖ルカ苑にオープニングスタッフとして入職できたことです。今年で24年目を迎えますが、ひとつの職場に長年勤めさせて頂き、実践を積み重ねることで見える世界や、やるべき役割が進化し、継続する事の大切さに気づかされました。また、職場の仲間がたくさん支えられながら色々な事にチャレンジできる環境を与えて頂きました。特に地域の関係機関との連携やネットワーク活動を通して、一事業所の枠を超えて地域での存在意義と役割を意識しながら仕事に取り組むことができました。

恵まれた環境の中で運を味方につけ今回の受賞に至りましたが、今後は少子高齢化、人口減少が更に進み大変難しい時代です。難しい時代だからこそ真価が問われます。地域包括システムの要として地域社会から求められる老健として進化できる様、日々精進しますので、今後も皆様の御指導と御支援を心からお願い申し上げます。

表彰者一覧

平成24年度厚生労働大臣表彰

- ・田中 素美（おおつかの郷 施設長）
- ・黒田 直（聖ルカ苑 施設次長）

平成24年度全老健会長表彰

- ・益本 晴美（阿房宮 看護師長）
- ・後藤 健（青海苑 法人本部長）
- ・三山 五月（おおつかの郷 栄養科長）
- ・田上香代子（聖ルカ苑 看護介護部長）

平成24年度全老健会長表彰 施設表彰

- ・サンライズヒル
- ・サンライフみのり
- ・臥龍園
- ・やすらぎ苑
- ・ハピネスケア日南
- ・リバーサイド御薬園

リハビリ室へ ようこそ



このコーナーでは、介護老人保健施設でのリハビリ施設の紹介や、福祉機器等のご案内をしていきたいと考えています。
今回は二施設のリハビリの御紹介を致します。



介護老人保健施設 「フォレスト熊本」

当施設は、熊本市中央部の白川沿いに面している、江南病院併設の老健です。入所80床・通所リハ定員100名で、リハビリテーション科には理学療法士9名、作業療法士6名、言語聴覚士2名、健康運動実践指導者2名が在籍しています。

今回は、通所リハでの認知症予防におけるリハビリテーションについて紹介します。当通所リハのご利用者は要支援2割、要介護8割の割合で来苑され、利用目的としてリハビリテーションやアクティビティ活動を選択される方が多く、最近では認知症予防を目的として利用する方も増えています。そこで、軽度認知障害の疑いのある方（1日平均約15名）を対象に、予防プログラムとして①あそびReセッション②音楽脳トレ③脳レク④学習療法⑤屋外散歩などの活動を組み合わせ、1日60分間の取り組みをスタートしました。

上記のプログラムで1ヶ月ごとにカレンダーを作成、各人に渡し、好きなプログラムを選択して参加してもらい、参加後に持参されたカレンダーに、スタンプを押すことで承認の機会を作るとともに、1日の振り返りをしていただけるように努めています。

カレンダー：参加者の1日は来苑してからボックスに自分のカレンダーを取りに来ることから始まります。帰苑時は再度ボックスへ返却。

- ①認知症に対する講話やあそびを取り入れたゲームマシンを用い、反応速度の向上、easy cube(パズル)を用いて頭頂葉での空間認知機能を高めます。
- ②音楽療法士が中心となり、ハンドベルや太鼓・手足のリズム活動を通してリズム反応の引き出しや前頭葉機能・情動の安定を図ります。
- ③PPTを使用し、計算や読み書き・空間図形問題を出しながら頭頂葉機能を高めます。
- ④計算・かなひろい・クイズ問題をA4サイズ4枚を1セットに出題し、頭頂葉機能を高めます。
- ⑤午前中に近隣の散歩に出かけ、体力向上以外に季節感を体感で感じ他者との会話を楽しみながら取り組みます。

月水金

日	月	水	金
1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16
17	18	19	20
21	22	23	24
25	26	27	28
29	30	31	

※このカレンダーは、参加者の1日の活動スケジュールを示しています。各日の活動内容は、施設内の掲示物やスタッフの案内により異なります。



リハビリテーション科 主任 園村 加奈子（理学療法士）

その他、注意分割機能など前頭葉に効果のある材料の選択・味付け（分量の調整）・盛り付け（色彩感覚）などの作業を組み合わせた料理も、脳リハクッキングとして月に1回行っています。

参加者から、「楽しく頭を使う大切さを感じた。家でも家族や夫婦で取り組んでいる。勉強することが習慣になった」等の感想が聞かれ、以前よりも1日を意欲的・活動的に過ごしていただいているようです。

参加者には同意を得て、MENSEFAB、かなひろいテストの認知機能検査を3ヶ月おきに実施しており、結果を踏まえた状況や対応方法をケアマネジャーやご家族に伝えています。2年間で20%の方に維持向上がみられ、現在も効果を検証中です。今後も参加者のご希望に応えられるように継続した認知症予防リハビリテーションと、さらに地域に向けた活動にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

介護老人保健施設 「樹心台」

当施設は、玉名市の中央を流れる菊池川の近くにあり、城ヶ崎病院併設の介護老人保健施設で、入所定員は100名（一般療養棟50名、認知症専門棟50名）通所定員は45名の施設です。

リハビリテーション科は、理学療法士2名、作業療法士4名、リハ助手1名の7名が所属し、全員で入所、通所兼務でリハビリを行っています。これは担当セラピストだけでは気づかないことを、別のセラピストが気づくこともあるので、別の視点や考え方も必要と考えてリハビリテーション科皆で協力して行っています。

今回は、認知症に対しての当施設の関わり方を紹介したいと思います。当施設では、個別リハビリだけでなく、集団リハビリも重要と考えているため、個別リハビリの他にセラピストによる集団リハビリと城ヶ崎病院の音楽療法士による音楽療法を週1回ずつ実施しています。

また、認知症の症状の一つに気分の変動があるため、予定通りにリハビリが実施できない事が多々ありますので、断られても時間をおいて別の時間や別の日に再度声かけを行うなど利用者様一人一人に合わせた関わりを行っています。

セラピストとして気を付けていることは、利用者様の訴えが多い時などは時間の許す限り寄り添い傾聴を行うようにしていることや意思の伝達が困難な利用者様もいらっしゃると思いますので観察にも重点を置いています。また、療養棟スタッフとの連絡を密に行い情報の共有を心がけています。

介護老人保健施設は、病院と在宅の中間施設で、在宅への復帰が大きな目標ですので、一人でも多くの利用者様が在宅復帰できるように努めていきたいと心がけています。

リハビリテーション科主任

澤田 剛（作業療法士）



平成25年度 熊本県老人保健施設協会研修等計画

8月	・ 中堅・主任者職員研修会
9月	・ 介護保険施設連絡協議会研究大会
10月	
11月	・ 認知症研修会
12月	・ 職員基礎研修会
1月	
2月	・ 熊本県老人保健施設大会
3月	・ 理事会・総会

編集後記

皆さんは『鶴瓶の家族に乾杯』という番組をご存知でしょうか。鶴瓶師匠の巧妙な話術と人柄で地元の人びとや風景を紹介する番組です。

先日の放送で我が地元、山鹿市が紹介されました。

日頃何気なく見ている景色が、テレビを通してみると、とても素敵に見えました。

地元だと当たり前の光景になっていて、その良さに気付いていないこともよくありますね。

そういった意味で地元の魅力を再確認させてもらった番組でした。

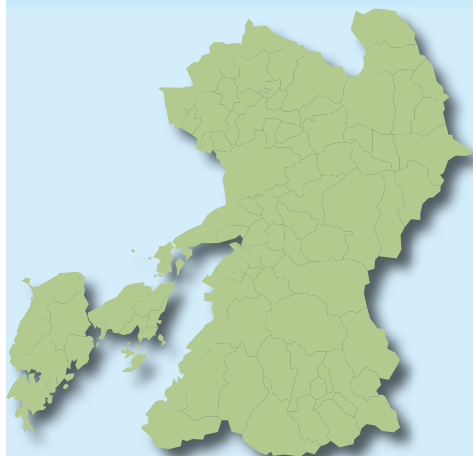
皆さんには、「そのうち行こうと思っている、まだ行っていない地元の場所」ってありませんか。

今年は酷暑と言われていますが、落ち着いたら、出かけてみたいとおもいます。

ちなみに、ゲストの萬田久子さんが行ったヤマメ釣り堀屋さんは、あの後大盛況だったことです。
希望の園 高森 由紀

「ろうけん熊本」では皆様からの記事、掲載したい写真（表紙）などを募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

また協会ではホームページを開設しております。研修のご案内、情報等の確認にご活用ください。



一般社団法人 熊本県老人保健施設協会

〒868-0041 熊本県人吉市七地町495

介護老人保健施設 リバーサイド御薬園内

TEL 0966-26-3681 FAX 0966-26-3680

E-mail: kmrouken@orange.ocn.ne.jp

印刷：シモダ印刷株式会社

広報委員

松永 昇行（コスモピア熊本）

立山奈津美（協会事務局）

後藤 健（青海苑）

土肥 英樹（サンライフみのり）

高森 由紀（希望の園）

金子 俊弘（あさひコート）